

人権を守る心が幸せを

人権に関する作文・標語

剣持いづみ、矢口正代、鈴木幸
 ○入選 齊藤美奈子、小池通正

○佳作 今井早智子、渡辺直子、新田仁
 渡辺まゆみ、遠藤ひかり、田中き
 よみ、渡辺徹臣、三浦美津子、小
 椋万美、小林美登利、加藤巳枝
 (都留第二中学校三年)

○特選 志村欣一、鈴木裕之、上野めぐ
 み

○入選 白川智津、赤沢節子

○佳作 増田秀香、上野貴広、牧野和浩
 樋貝一孝、長田幸恵、小俣典子、
 渡辺佐知子、竹田千恵子、原田佳
 寿子、久根口由美

○特選 (都留第一中学校三年)

作文の部

厳正なる審査の結果、つぎの生徒が入賞となりました。
 去る12月7日には、各中学校で表彰式が行なわれました。

人権に関する習字の募集と作品展

都留市人権モデル地区推進協議会では、市内小学校5年生を対象に習字を募集し、作品展を開催することになりました。

多数の応募と作品展へのご来場をお待ちしております。

○課題

公自	平男	平人
平由	等女	等は

○応募方法 2月20日(木)までに各小学校へ提出してください。

○作品展 期日 3月11日(火)から3月16日(日)まで、午前9時から午後4時まで。

場所 都留市文化会館1階ロビー
 優秀作品は発表して表彰します。

(東柱中学校三年)

○特選

越石京子、勝俣江津子、加藤まなみ

○入選

西野あけみ、古屋ひろみ

○佳作

工藤しのぶ、中野雅江、小林繁美、山口初美、杉本和美、中野けい子、重森浩美、佐藤治代、井出美智子、奈良みどり

標語の部

(都留第二中学校三年)

○入選

野村浩一

○佳作

板倉和巳、天野賢治

人権について

都留第一中学校三年

剣持いづみ



人権とは、人間が本来もっている生命と自由の権利です。すべての人が、生まれながらにもっている能力を日々の生活の中で十分に発揮して、より幸福な人生を送る

為に、欠くことのできないものなのです。

日本国憲法が保障している基本的人権は、平等権が基盤とされており、自由権、社会権、基本的人権を守る権利の三つに分けられています。

自由権とは、国民が他の人々の自由や権利を侵さないかぎり、国から制約を受けずに、自由に行動することができる権利であり、社会権とはすべての国民が、人間らしい生活を営むことのできるように保障される権利で病気、災害、失業などの不幸にみまわれた国民が国に対して給付を要求する権利などがふくまれています。

基本的人権を守る権利とは、基本的人権を確かにするための権利で、国民が政治に参加する権利などがあります。

このように、人間の生命の尊厳、精神や経済の自由などが大きく認められています。誰もが幸福で生きがいのある生活を送れるようにとできているのです。

しかし、この権利を現実には、勝手や気ままと間違えて、自分の意見の主張ばかりして相手の意見をぜんぜん聞かないというような自分勝手な人、協力がなく勝手な行動ばかりする人などがいるため、人権が犯される事件が起こっています。

老人や身体の不自由な人が、すみの方へおいやられ、つまらない思いをしているという事実。

そこで私がいいたいのは、年輩の人や手足のきかない人、病気の人が、みんな同じ人間だということ。その人たちを、無視するように扱うのは、その人たちの人権を犯した事になります。若い人だって今に老人になります。健康な人だって、いつ病気になるか、いつ事故にあうかわかりません。自分がその立場に立つてみなければ、苦しい人の気持ちには、なりきれないものです。

だから、自分たちが恵まれている時こそ、苦しんでいる人を助けてあげなければならぬのです。そうすることによって、みんなが楽しい生活を送れるようになり、人権というもの目標が達成されるのだと思います。

こういう場合だけでなく、他にもいろんなところで、人権問題が起きています。変なうわさをたてられ、名譽や信用を失ったり、みんなから不当に仲間はずれにされたり、クラブ活動などで私的制裁をうけたりするなど、小さいことから大きいことまで、数多くいたるところで起きています。

そのため、基本的人権を保護する機関、人権擁護委員が各地におかれて、幸福な生活のためにお互いに協力しながら活動して下さっているのです。

私たちが、人の気持ちを考えて、協力的な行動をとり、他人の人権を犯さないようにしていきましょう。